

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	地域経済活性化プログラム策定事業	会計	一般会計	事業No.	362	施策順No.	11-001
		事業種別	政策・その他	予算科目	7-1-6-16-5		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	産業振興支援課		
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動			事業期間	開始	17	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	地域経済活性化プログラム						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
		地域経済活性化プログラム(プログラム数)	1	1	1	1	1		
意図		適切な評価、検証を行う。							
対象をどう変えるか	対象を	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
		評価・検証を行った活性化プログラム(プログラム数)	1	1	1	1	1	1	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	世界同時不況からの回復局面で、十分に回復しきっていないなか、地域産業構造の変化も踏まえながら、事業者や経済団体等と連携してプログラムを策定した。								

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	産業界、経済界、専門家との連携により地域経済活性化プログラムの評価、点検を毎年実施し、地域経済活性化プログラムの見直しを行う。		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 地域経済活性化プログラム2011の策定、2010の評価、検証 (1)産業振興審議会の開催 (2)関係機関連携による地域経済研究連絡会の定期開催(金融機関、経済団体、県他) (3)シンクタンクとの連携による地域経済分析の強化 (4)リーダー会議 (5)横断的プロジェクト展開の強化 (6)各種メディアを通じた広報(連携やうねりを促進するためのコミュニケーション活動の強化)	(1)産業振興審議会の開催数 (2)地域経済研究連絡会の開催数 (3)シンクタンクへの委託調査 (4)リーダー会議の開催数 (5)横断的プロジェクト数 (6)パンフレット数	2回 4回 1件 8回 7件 6000枚
23年度実施計画	1 地域経済活性化プログラム2012の策定、2011の評価、検証 (1)産業振興審議会の開催 (2)関係機関連携による地域経済研究連絡会の定期開催(金融機関、経済団体、県他) (3)シンクタンクとの連携による地域経済分析の強化 (4)リーダー会議 (5)横断的プロジェクト展開の強化 (6)各種メディアを通じた広報(連携やうねりを促進するためのコミュニケーション活動の強化)	(1)産業振興審議会の開催数 (2)地域経済研究連絡会の開催数 (3)シンクタンクへの委託調査 (4)リーダー会議の開催数 (5)横断的プロジェクト数 (6)パンフレット数	

3 事業コスト

事業費	(千円)		22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	特定財源	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		その他				
	一般財源		3,090	2,776	3,062	
	計(A)		3,090	2,776	3,062	
	正規職員所要時間					
	臨時職員等所要時間					
	人件費計(B)			0		
	トータルコスト A+B			2,776		

4 事業に対する市民や議会の意見

地域経済は一部回復基調にあるものの、雇用面を中心に厳しさが残っている。地域の産業構造が変化しつつあるなか、中長期的に地域経済の活性化は引き続き重要なテーマであり、中長期的な視点での自立度70%達成への期待は、依然として大きい。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	事業者等が出荷額等を高める活動をする	施策の成果指標又はムトス指標	パワーアップ協定等を締結した事業者数(累計)
この事務事業は施策の目的達成にどのよう に貢献しましたか	4年間の振り返り	地域経済活性化プログラムの適切な評価、検証を行うことにより課題が明らかになり、より適切な施策を実行することができ、地域経済の活性化に向けた取り組みができた。百年に一度ともいわれる世界同時不況や地域産業構造の急激な変化などに直面したが、機動的な対応により、倒産企業を最小限に抑えるなど、厳しい経済環境の中で、経済団体や事業者と協力して、対応を進めることができた。		
	後期に向けた課題	3月11日に発生した東日本大震災は、日本経済に大きな影響を与えており、これをきっかけとする産業構造の大規模な変化の兆候が見られるため、これを注視しつつ、適切な対応と戦略展開が必要とされる。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	地域経済活性化プログラムの策定にあたり、事業者、経済団体とのきめ細やかな懇談を進め、全体として有識者の助言や産業振興審議会における業種横断的な議論を進めるなど、変化の激しい経済への対応が迅速に行われるようにプログラムの策定と実施を進めてきた。		
	後期に向けた課題	当地の産業をとりまく情勢は、基本構想・基本計画を策定した5年前とは大幅に環境が異なっており、この変化を踏まえた上での展開が必要とされている。		
コストを削減するためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	策定作業における資料作成時の要点の絞り込み、パンフレットの簡素化などを実施。また、公式な審議会を柱としつつ、現場のヒアリングを重視し、プログラム策定における事業者、専門家、飯田出身関係者などの生の声を聴く機会を増やしてきている。		
	後期に向けた課題	経済情勢の大きな変化のなか、情勢を的確につかみつつ、有効な戦略展開を図っていく必要がある。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	地域経済の活性化、雇用・就業機会の確保は、地域の重要課題であり、市が積極的に取り組む必要があることから、市の関与の程度は適切である。		
	後期に向けた課題	今回の震災の影響も含め、激動する地域経済を適切に把握して、必要な対応をさらに進めていく必要がある。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	経済活動の主体は民間であり、これを支えることで、地域経済を活性化し、雇用を守っていけるようになる。そのために商工会議所、農協、工業関係団体などと、プログラムの策定・推進を協働して進めてきている。		
	後期に向けた課題	地域経済分析におけるシンクタンクとの連携、事業推進における業種横断的な展開の推進などを進めてきているが、将来のリニア飯田駅や激動する地域経済を的確にとらえつつ、適切な産業政策展開をはかるため、より多くの力を集め、さらに強い推進体制を構築していく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	いざなぎ景気越えとも言われる成長期から世界同時不況、そして回復期から震災の発生と激動の4年間であった。地域経済活性化プログラムの策定を出発点とする地域内の経済的な連携体制は、こうした厳しい経済情勢のなかで、発展してきている。		
	後期に向けた課題	短期的には、震災後の経済復興、中長期的にはリニアの時代に向けた産業展開の目出し、育成が重要な時期となる。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------